

MEDIA RELEASE

2023年7月12日

報道関係各位

ノバルティス ファーマ株式会社

この資料は、ノバルティス（スイス・バーゼル）が2023年6月30日（現地時間）に発表したものを日本語に翻訳（要約）したもので、参考資料として提供するものです。資料の内容および解釈については、英語が優先されます。英語版は、<https://www.novartis.com> をご参照下さい。

ノバルティス、注力領域戦略に基づき「前眼部」向け眼科用剤の資産を売却する契約を締結

- ドライアイ疾患を治療する市販薬 Xiidra®と眼表面における慢性疼痛の潜在的な治療薬 SAF312 (libvatrep) などの資産を売却予定
- 本案件はノバルティスの注力疾患領域戦略に沿った取り組み
- 本案件は通常取引完了要件に基づき 2023 年下半期中に完了の見込み

2023年6月30日、スイス・バーゼル発 —ノバルティスは本日、25億米ドル（前払い金の現金17億5,000万米ドル、ならびに追加のマイルストーン支払金を含む）を上限として、「前眼部」向け眼科用剤の資産を世界的なアイヘルス企業であるボシュロム社に売却する契約を締結したことを発表しました。本案件には、ドライアイ疾患の他覚所見及び自覚症状の治療薬として最初に承認された処方薬である Xiidra®、眼表面における慢性疼痛（chronic ocular surface pain, COSP）に対するファーストインクラス治療薬として開発中の SAF312 (libvatrep)、ドライアイの適応症に対する AcuStream 点眼用デバイスの使用権利、非臨床開発段階にある第2世代の TRPV1 拮抗薬である OJL332 が含まれます。

ノバルティスのストラテジー&グロウス（成長戦略）部門の最高責任者である Ronny Gal は次のように述べています。「本案件は、社会の最大の疾病負荷を軽減し、患者さんに最大のインパクトをもたらすことにより成長を推進するという当社の戦略を達成するうえで、優先度の高い革新的医薬品への注力を強化するためのものです。継続的にポートフォリオを刷新することにより、科学的専門知識やリソースを優先度の高いプログラムや疾患領域に最大限に活用することができます。一方で、当社の先進技術プラットフォームを活用したより大きな影響力をもたらすことができるような開発の機会にも前向きに取り組んでいます。ドライアイや関連疾患に苦しむ患者さんにとってニーズの高い治療法を提供・開発するためのノバルティスのこれまでの取り組みを引き継ぐにあたり、ボシュロム社が十分な能力、規模、コミットメントを有していると私たちは確信しています。」

契約条件に基づき、ノバルティスは、Xiidra、SAF312 (libvatrep)、OJL332の今後の予想販売額に応じて最大7億5,000万米ドルのマイルストーン支払金を受け取る予定です。患者さんに本製品を安定的に供給するため、取引完了後の一定期間における移行契約に基づきノバルティスがボシュロム社に代わって、患者さんへのXiidraの供給を継続します。

本案件は、通常の見込額に基づき、2023年下半期中の完了を予定していません。

ノバルティスは、遺伝子治療や光遺伝学を含むプラットフォームを通じて、網膜疾患の研究開発に継続して取り組めます。

免責事項

本リリースには、現時点における将来の予想と期待が含まれています。したがって、その内容に関して、また、将来の結果については、不確実な要素や予見できないリスクなどにより、現在の予想と異なる場合があることをご了承ください。なお、詳細につきましては、ノバルティスが米国証券取引委員会に届けておりますForm20-Fをご参照ください。

ノバルティスについて

ノバルティスは、より充実したすこやかな毎日のために、医薬の未来を描いています。社会が直面する数々の重大な疾病負担を軽減するために、価値のある医薬品の創出を志し、研究開発における技術的リーダーシップと新しいアクセスの在り方を追求しています。新薬開発のために、常に世界トップクラスの研究開発費を投資しています。世界の約8億人の患者さんに当社の製品を届けるために、約10万3千人の社員が世界中で働いており、その国籍は140カ国以上に及びます。詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.novartis.com>

以上